

期 間 入 札 の 公 告

令和 8 年 10 月 13 日

さいたま地方裁判所第 3 民事部

裁判所書記官 山 川 七 星

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8 年 10 月 28 日から 令和 8 年 11 月 4 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 令和 8 年 11 月 11 日 午前 10 時 00 分 場 所 さいたま地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8 年 11 月 25 日 午前 10 時 00 分 場 所 さいたま地方裁判所第 3 民事部
特別売却 実施期間	令和 8 年 11 月 16 日 午前 9 時 10 分から 令和 8 年 11 月 20 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8 年 10 月 13 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	

物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 8 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1	10,460,000 8,368,000		2,092,000	22,789	6,967



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番地 2

建物の名称 浦和コーポラス

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 北浦和一丁目 155 番 2 の 70

建物の名称 315

種 類 居宅

構 造 鉄骨造 1 階建

床 面 積 3 階部分 49.61 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番 2

地 目 宅地

地 積 3728.92 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 万分の 73



物 件 明 細 書

令和 8年 9月15日

さいたま地方裁判所第3民事部

裁判所書記官 山 川 七 星

1 不動産の表示

【物件番号1】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

管理費等の滞納あり。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番地 2

建物の名称 浦和コーポラス

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 北浦和一丁目 155 番 2 の 70

建物の名称 315

種 類 居宅

構 造 鉄骨造 1 階建

床 面 積 3 階部分 49.61 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番 2

地 目 宅地

地 積 3728.92 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 万分の 73



令和 8 年(ヌ)第 77 号
令和 8 年 7 月 13 日受理
令和 8 年 8 月 14 日提出

現況調査報告書

さいたま地方裁判所

執行官 笠 木 雅 樹

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番地 2

建物の名称 浦和コーポラス

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 北浦和一丁目 155 番 2 の 70

建物の名称 315

種 類 居宅

構 造 鉄骨造 1 階建

床 面 積 3 階部分 49.61 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番 2

地 目 宅地

地 積 3728.92 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 万分の 73



不動産の表示	「物件目録」のとおり	
住居表示	さいたま市浦和区北浦和一丁目24番26号(315)	
建物	物件1	
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点が異なる (☐ 主たる建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 構造: ☐ 床面積:	
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: 構造: 床面積:	
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物を住居として使用している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり	
管理費等の状況	☒ 次のとおり 管理費 5,000円 修繕積立金 10,000円 水道量水器交換費用 50円 水道利用料(隔月、使用量に伴う)	令和8年7月15日現在 ☐ 滞納はない ☒ 滞納がある 令和8年7月分 計24,539円 ☐
管理費等照会先	株式会社合人社計画研究所	
その他の事項		
敷地権	符号1	
現況地目	☒ 宅地(符号1) ☐ 公衆用道路(符号) ☐ (符号)	
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐	
敷地権の種類	☒ 所有権(符号1) ☐ 地上権(符号) ☐ 賃借権(符号) ☐ (符号)	
その他の事項		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ あり 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日	
敷地権以外の土地(目的外土地)	☒ ない ☐ あり(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)	
土地建物の位置関係	☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり	

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳 述 者 (当事者等との関係)	陳 述 内 容 等
■ A (債務者)	本件建物は私が長女と二人で住居として使用しています。 同建物に不具合は何もありません。 同建物においてペットは飼っていません。
■ B (債務者の長男)	私はA (債務者) の長男であり、保佐人です。 本件債権者が権利者として本件建物に登記されている根抵当権設定仮登記は、認知機能が低いAに印鑑証明書や白紙委任状を用意させて同債権者が勝手に登記されたものであり、同登記の抹消を求めた裁判において同債権者が認諾しており、同登記は抹消します。 また、本件債務名義の裁判についても不服がありますので、上訴しています。 以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 本件建物内は関係人の陳述のとおりの使用が認められ、目的物件の占有関係については現況及び関係人の陳述から本報告書記載のとおり認めた。

以上

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
8年7月14日(火) 11:55-12:10	目的物件所在地	目的物件特定, A(債務者)と面会, 現況調査協力依頼
8年7月15日(水) 10:48-10:59	電話	B(債務者の長男)から電話があり, 現況調査日時調整
8年7月16日(木) 14:35-14:47	電話, ファクシミリ	管理費等照会, 照会書送信
8年8月9日(日) 9:45-10:20	目的物件所在地	上記A及びB立会いのもと立入調査, 写真撮影, 評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

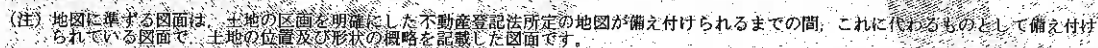
☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので, 立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていたので, 立会人 を立ち会わせ, 技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☒ 令和 8年 8月 9日
休日・夜間調査許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり



地番区域見出

北浦和
1丁目

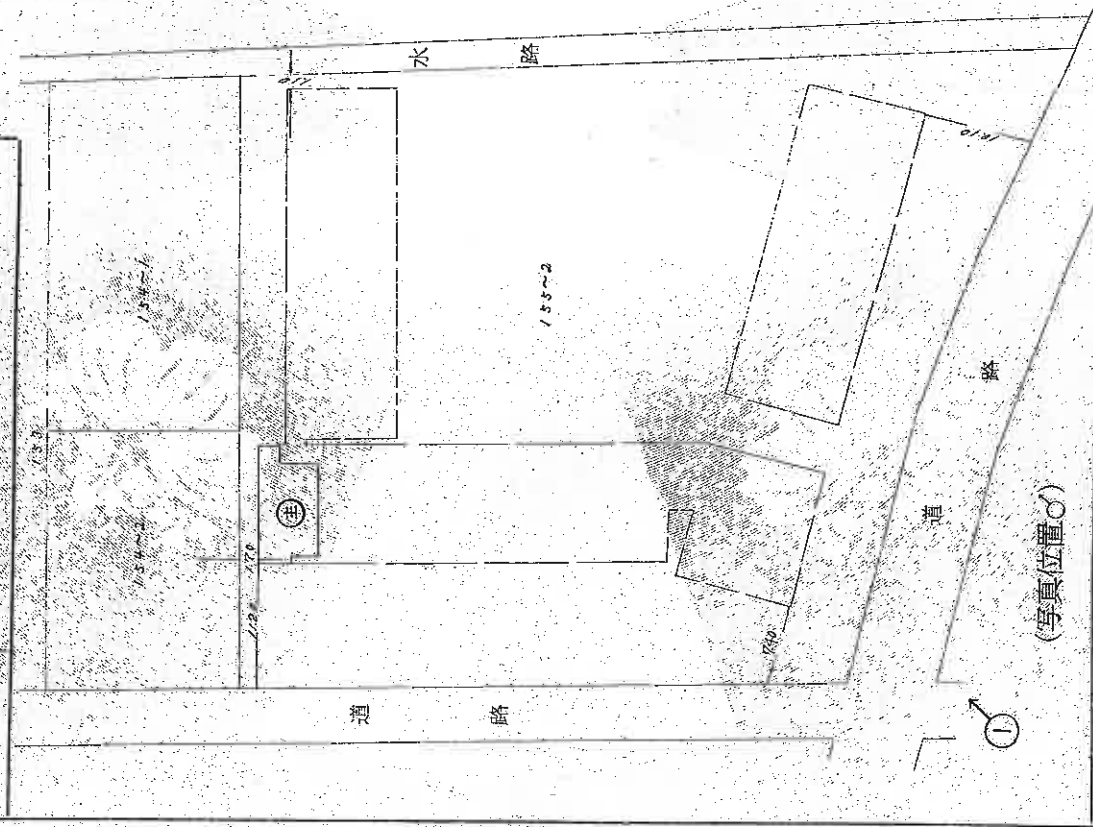
A3判をA4判に縮小

登記年月日：昭和46年6月2日

080838

家屋番号 北浦和町/丁目/5.5番地2
建物の所在 埼玉県浦和市北浦和町/丁目/5.5番地2

建築物階平面図



床面積

1.80	1.80	=	3.240.0
5.30	1.30	=	6.890.0
5.40	5.30	=	28.820.0
1.60	5.30	=	8.480.0
0.90	2.65	=	2.385.0
		=	49.815.0

建物の存する部分 3階
建坪数 37.5

昭和四十六年五月廿七日

作製年月日

作製者

土地家屋調査士

申請人

令和8年5月13日

東京法務局豊島出張所

登記官

(7枚目)

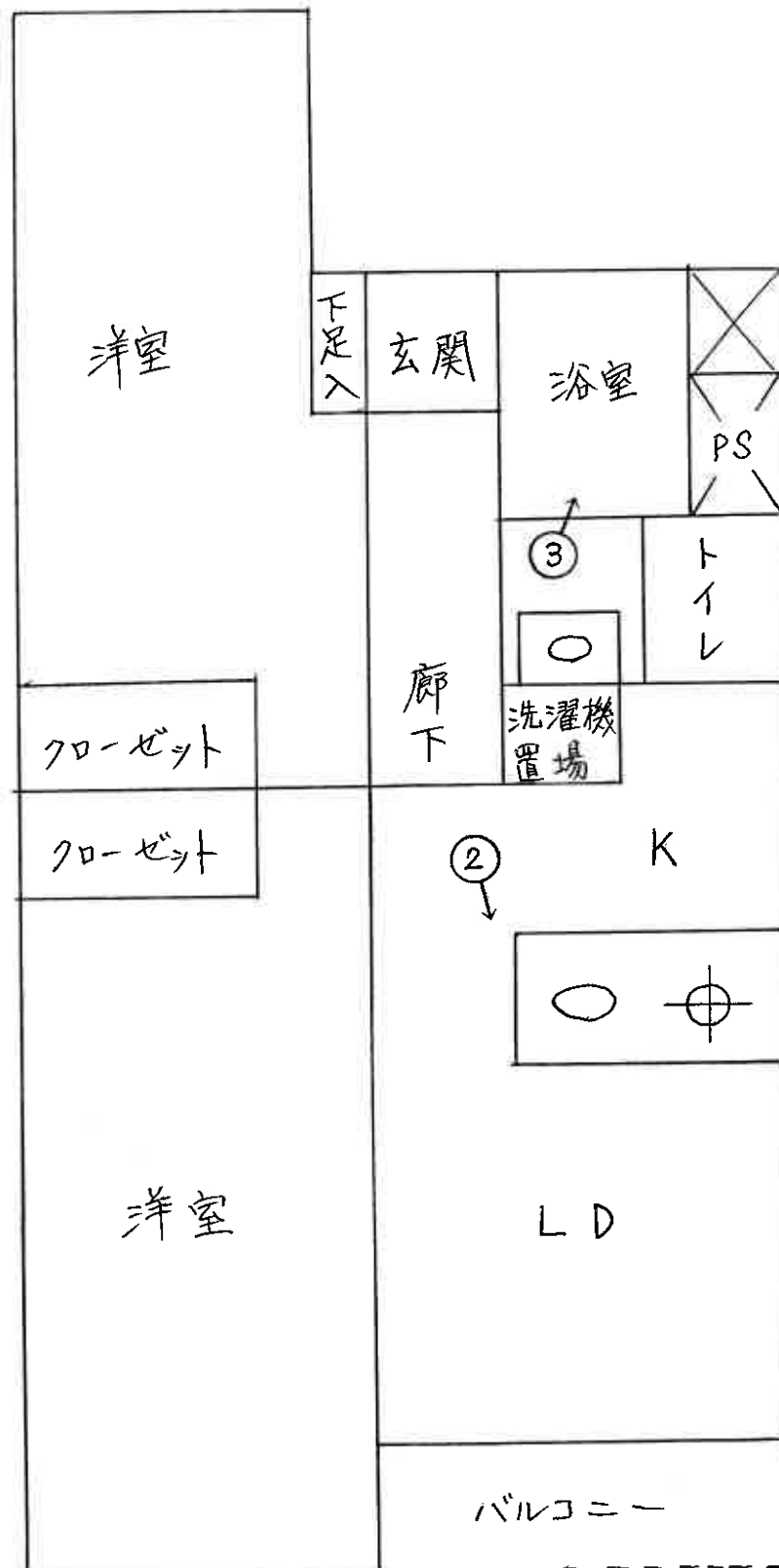
A3判をA4判に縮小

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(さいたま地方支務局豊島)

建物見取図



(写真位置♂)





①



②



③

令和 8 年（ヌ）第 77 号
令和 8 年 8 月 9 日 現地調査
令和 8 年 9 月 3 日 評 価

さいたま地方裁判所

評 価 書

不動産鑑定士
評価人 清 岡 明

物 件 目 録

1 (一棟の建物の表示)

所 在 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番地 2

建物の名称 浦和コーポラス

(専有部分の建物の表示)

家屋 番号 北浦和一丁目 155 番 2 の 70

建物の名称 315

種 類 居宅

構 造 鉄骨造 1 階建

床 面 積 3 階部分 49.61 平方メートル

(敷地権の目的である土地の表示)

土地の符号 1

所在及び地番 さいたま市浦和区北浦和一丁目 155 番 2

地 目 宅地

地 積 3728.92 平方メートル

(敷地権の表示)

土地の符号 1

敷地権の種類 所有権

敷地権の割合 1 万分の 73



第1 評価額

物件番号	評 価 額
物件 1	金 10,460,000円

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

物件 番号	所 在 等	登 記	現 況
1	(一棟の建物の表示) 所 在 建 物 の 名 称 (専 有 部 分 の 表 示) 建 物 の 表 示 家 屋 番 号 建 物 の 名 称 種 類 構 造 床 面 積 (敷地権の目的 である土地の表示) 土 地 の 符 号 所 在 及 び 地 番 地 目 地 積 (敷地権の表示) 土 地 の 符 号 敷 地 権 の 種 類 敷 地 権 の 割 合	別紙物件目録記載のとおり	
物件 番号	特 記 事 項		
1	なし		

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記と同じである。

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等 宅地(符号1)

位 置 ・ 交 通	J R 京浜東北線「北浦和」駅北東方640m（直線距離）に位置する。	
付 近 の 状 況	準幹線道路沿いに一般住宅、店舗、アパート、マンションが混在する 住商混在する地域	
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の 個別的な規制を 考慮しない一般 的な規制)	都市計画区分	市街化区域
	用途地域	第1種住居地域
	建 蔽 率	60%
	容 積 率	200%
	防 火 規 制	準防火地域
	その他の規制	高度地区(20m地区)、景観誘導区域(市街化区域)
画 地 条 件	地 形 地 所 の 他	積 状 勢 3,728.92㎡(登記数量) ほぼ整形 台地と氾濫平野に跨る、ほぼ平坦 角地
接面道路の状況	南東約8.2m舗装市道にほぼ等高に接面(建築基準法上の道路) 南西約5.5m舗装市道にほぼ等高に接面(建築基準法上の道路)	
土地の利用状況等	本件マンションの敷地	
供給処理施設	水 道	あり
	ガ ス	あり
	下水道	あり
	※敷地内までの引込がある場合を「あり」、そうでない場合を 「なし」としている。	
特 記 事 項	・ 北東側に幅約3.8mの暗渠による歩行者専用通路あり(建築基準法外道路)	

2 建物の概況

(1) 一棟の建物の概要

マンション名	浦和コーポラス
建物の用途	共同住宅（総戸数144戸）
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載）：昭和46年5月15日 経過年数：約55年 残存耐用年数：約5年
構造	鉄骨造陸屋根 7階建
仕様	屋根：陸屋根 外壁：軽量気泡コンクリート吹付け塗装 その他：特になし
設備等	駐車場、自転車置場、ゴミ置場等
建物の品等	使用資材：普通 施工：普通
管理の形態等	管理組合：浦和コーポラス管理組合 管理会社：株式会社合人社計画研究所 管理形態：管理会社による管理は掃除のみ
管理の状況	普通
特記事項	なし

(2) 専有部分の概要(物件1)

構 造	鉄骨造1階建
位 置	階 層 : 3階 主要開口部の方位: 南西向き角部屋
床 面 積	登記とほぼ同じ
間 取 り	2LDK バルコニーあり
仕 様	内 壁: ビニールクロス等 天 井: ビニールクロス等 床 : フローリング、クッションフロア等 設 備: 電気設備、給排水設備、ガス設備、衛生設備等 その他: 特にない ※アスベストの存否は不明
保守管理の状態	普通
管 理 費 等	管 理 費: 5,000円(月額) 修繕積立金: 10,000円(月額) 滞 納 額: あり(令和8年7月15日現在) ※その他の費用等は執行官の現況調査報告書記載のとおり
専 有 部 分 の 利 用 状 況 等	現況調査報告書記載のとおり
特 記 事 項	・Aによるとリフォーム済みの状態で購入した。

第5 評価額算出の過程

本件においては、積算価格及び収益価格をそれぞれ求め、試算価格を調整のうえ、評価額を後記のとおり決定した。

I 積算価格の試算

1 基礎となる価格

① 建物の価格

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を次のとおり求めた。

再調達原価(円/㎡) ア	専有面積(㎡) イ	現価率 ウ	建物価格(円) ア×イ×ウ
288,000	49.61	0.067	960,000

※計算表における計算結果である総額(円)については、原則として万円未満を四捨五入とし、総額が万円未満の場合は、千円未満を四捨五入とする(以下同じ)。

ウ. 現価率 :

経過年数 55年、経済的残存耐用年数 5年、
観察減価率(中古建物の市場性等も考慮) 20%

$$\text{現価率} = \frac{\text{経済的残存耐用年数5年}}{(\text{経過年数55年} + \text{経済的残存耐用年数5年})} \times (1 - 0.2) \div 0.067$$

② 敷地権価格

敷地権の目的である土地の敷地権価格を次のとおり求めた。

標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付 減価 エ	敷地権割合 オ	敷地権価格 (円) ア×イ×ウ×エ×オ
381,000	1.02	3,728.92	1.0	73/10,000	10,580,000

ア. 標準画地価格(公示価格等からの規準)

公示地(さいたま浦和-15)

$$\text{公示価格等} \quad \text{時点修正} \quad \text{標準化補正} \quad \text{地域格差} \quad \text{標準画地価格}$$

$$315,000 \text{ 円/㎡} \times \frac{101.9}{100} \times \frac{100}{101.5} \times \frac{100}{83} \div 381,000 \text{ 円/㎡}$$

◇ 時点修正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正 : ・方位 +1.5%

◇ 地域格差 : 公示地の所在する地域は対象地域に比し、各条件の格差は次のとおりである。

街路条件:96 交通・接近条件:96 環境条件:90 行政的条件:100 その他条件:100

$$0.96 \times 0.96 \times 0.90 \times 1.00 \times 1.00 \div 0.83$$

イ. 個別格差 : 画地条件等を考慮した。・角地+2.0%

エ. 建付減価 : 建物と敷地との適応の状態等を考慮した。

オ. 敷地権割合 : 登記上の敷地権割合による。

2 積算価格(敷地権付建物の価格)

建物価格に、敷地権価格を加算して、積算価格を次のとおり求めた。

建物価格 (円) ア	敷地権価格 (円) イ	価格 補正 ウ	個別 格差 エ	積算価格 (円) (ア+イ)×ウ×エ
960,000	10,580,000	1.25	1.05	15,150,000

ウ. 価格補正 : 周辺の売買事例、売り希望事例等を参考に補正した。

エ. 個別格差 : 3階中間部屋を標準とし、階層別(3階)・位置別(角部屋)効用比等を考慮した。

$$\text{階層別比率 (100\%)} \times \text{位置別比率 (105\%)} \times \text{その他補正 (100\%)} = 105\%$$

3階 +0.0% 角部屋 +5.0%

II 収益価格の試算（DCF法による）

目的物件は、賃貸借に供されている建物ではないが、その潜在的な収益力を把握するために、賃貸借を想定することにより、収益還元法を適用する。

目的物件を賃貸することにより分析期間中に得られるであろうと予測される正味純収益の現価の合計額に、分析期間末の正味復帰価格の現価を加算して、DCF法(Discounted Cash Flow法)による収益価格を以下のとおり求めた。

但し、当該物件に関する収集可能な資料には限界があり、さらに競売による売却後の現実の賃貸借は、特定の当事者間の契約行為によるものであるもので、必ずしも現行の賃貸条件に符合する内容が実現するものではない。

《DCF法による価格査定表》

3年間の 有効純収益 現価の合計 ア	正味復帰価格の現価					収益価格 ア+カ
	4年目期末 有効純収益 イ	最終 還元 利回り ウ	3年目期末 復帰価格 ※1 エ $\text{イ} \div \text{ウ} \times (1 - 0.03)$	複利 現価率 ※2 オ	正味復帰 価格現価 エ×オ カ	
2,554,587円 (17.4%)	988,845円	6.6%	14,533,025円	0.8372	12,167,049円 (82.6%)	14,720,000円 (100%)

※1 売却に要する仲介手数料等を売却価格（イ÷ウ）の3%と査定した。

※2 複利現価率の計算式

$$1 \div (1 + 6.1\%)^3 \doteq 0.8372$$

- ア 3年間の有効純収益現価の合計：目的物件を賃貸することにより保有期間中（第1期～第3期）に得られるであろうと予測した各期の正味純収益を複利現価率で現在価値に割り戻した額の合計である。
- イ 4年目期末有効純収益：保有期間終了後（4年目）の正味純収益である。
- ウ 最終還元利回り：4年目の正味純収益から売却予測価格を求める還元利回りであり、標準的還元利回りに目的物件の個別リスク等を考慮して査定した。
- エ 3年目期末復帰価格：4年目の正味純収益を最終還元利回りで還元して求めた売却予測価格から目的物件の売却に伴う仲介手数料相当額等を控除した価格である。
- オ 複利現価率：一般市場及び競売市場における類型別収益物件の標準的な還元利回り等を参考に査定した。
- カ 正味復帰価格現価：保有期間終了後に得られる正味復帰価格の現在価値である。

Ⅲ 評価額の判定

1 試算価格の調整

両試算価格には開差が生じたが、元本と果実たる賃料の相関関係等を考量すると、この程度の開差はやむを得ない。よって、本件評価では積算価格と収益価格を比較考量して、調整後の価格を下記のとおり査定し、競売市場を前提とした評価額を以下のとおり求めた。

	占有減価修正前 の試算価格(円) ア	占有減価修正 イ	試算価格(円) ア×イ
①積算価格	15,150,000	1.00	15,150,000
②収益価格	—		14,720,000
③調整後の価格(円)	14,940,000		

イ.占有減価修正：なし

2 評価額の判定

調整後の価格に市場性修正及び競売市場修正を施し、さらに滞納管理費等相当額の減価並びにその他の控除減価(敷金等)を考慮して評価額を求めた。

調整後の 価格(円) ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	滞納管理費等 相当額の減価 エ	その他の 控除減価 (円) オ	評価額(円) ア×イ×ウ×エ×オ
14,940,000	1.00	0.70	1.00		10,460,000

イ.市場性修正：なし

ウ.競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

エ.滞納管理費等相当額の減価：なし

オ.その他の控除減価(敷金等)：なし

第6 参考価格資料

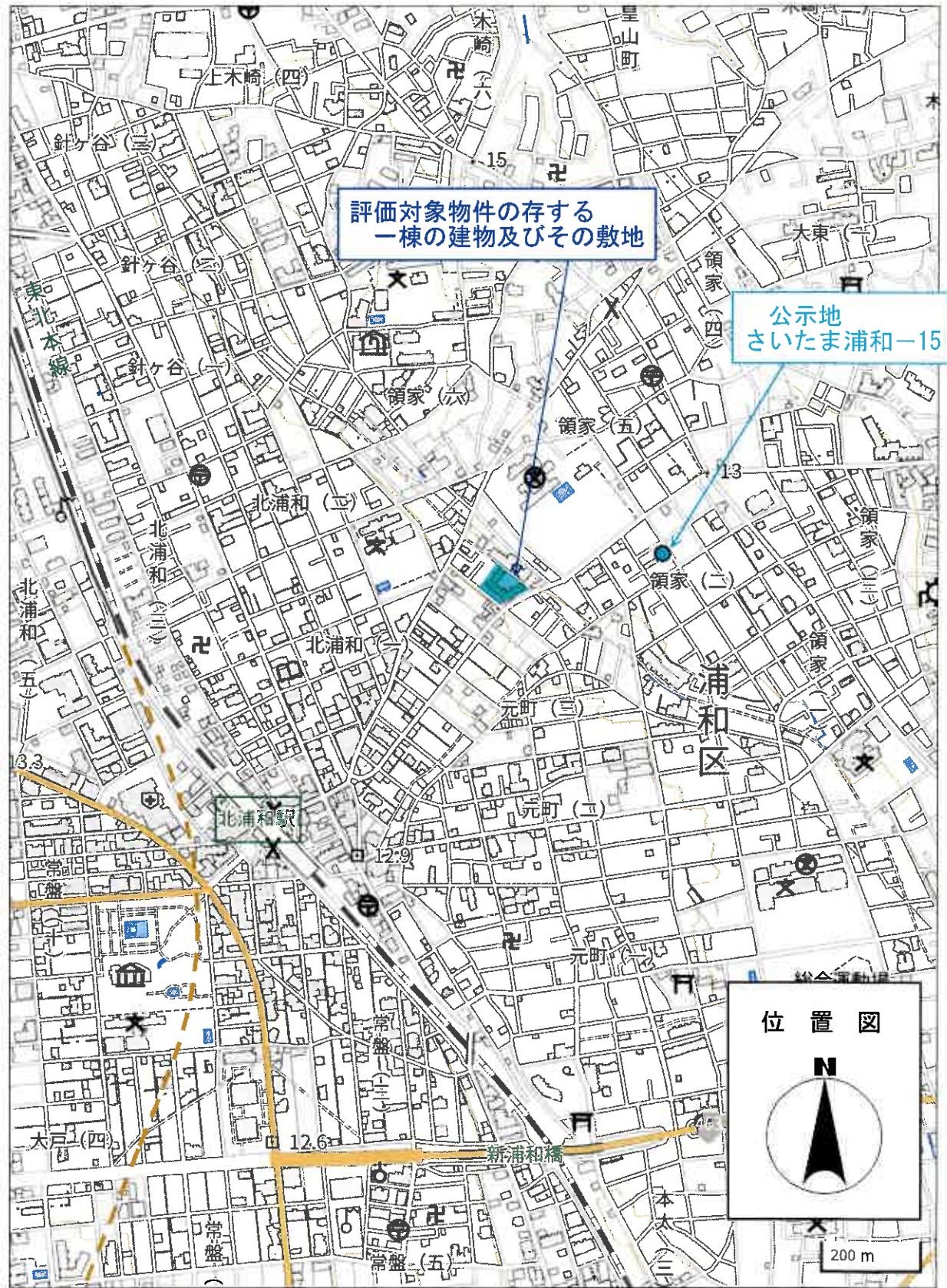
公 示	地：(さいたま浦和-15)
所	在：埼玉県さいたま市浦和区領家2丁目1231番3外 「領家2-7-16」
価	格：315,000円/㎡
位	置：JR京浜東北線「北浦和」駅約1000m(道路距離)
価 格 時	点：令和8年1月1日
地	積：159㎡
供 給 処 理 施	設：上水道・公共下水道・ガス
接 面 街	路：北東4.0m市道
用 途 指 定	等：第二種中高層住居専用地域、準防火地域 (建ぺい率60%、容積率200%)
地 域 の 概 要	：中規模一般住宅が建ち並ぶ環境の良い住宅地域

第7 附属資料

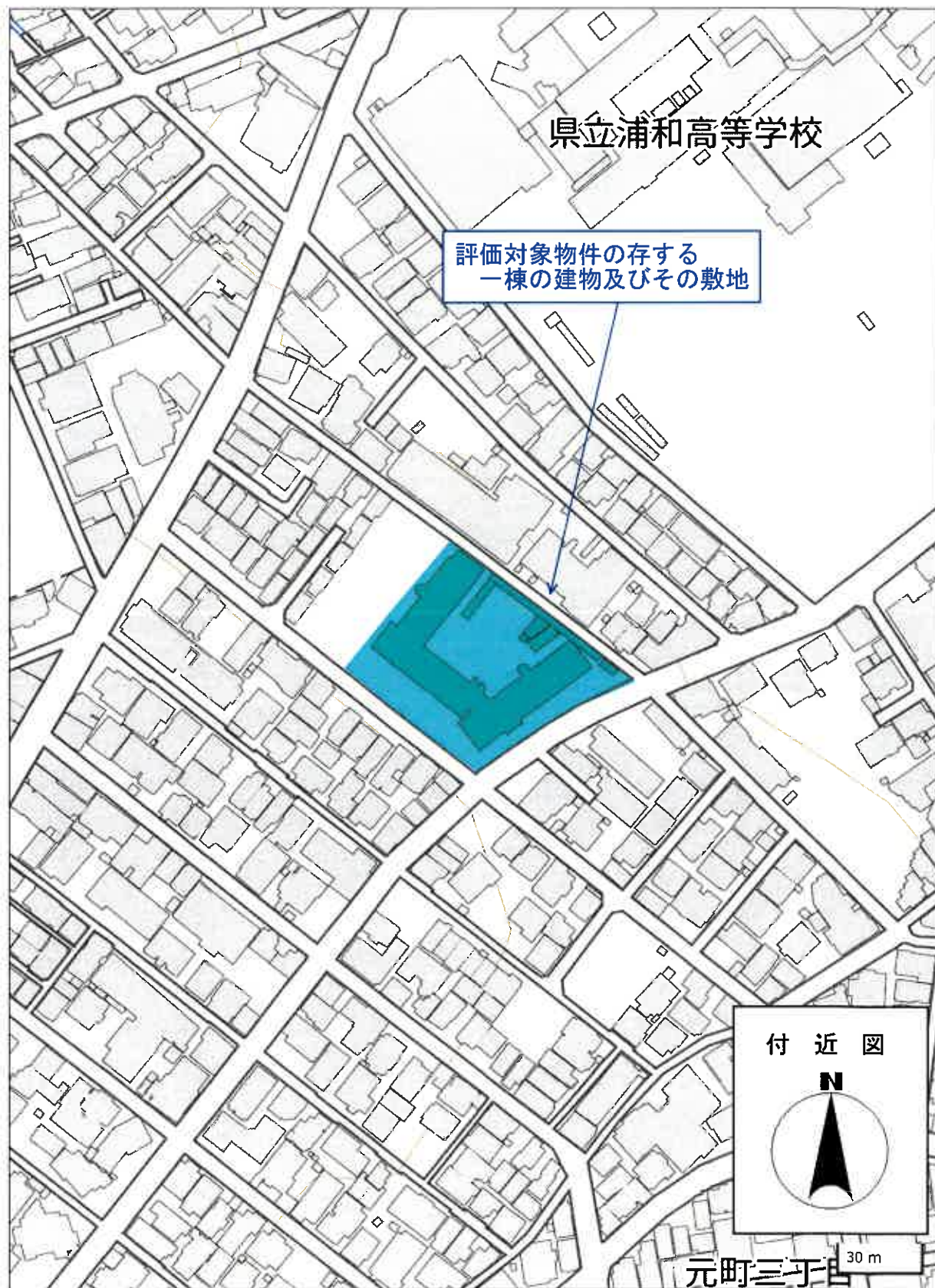
- ① 位置図
- ② 付近図
- ③ 公図写
- ④ 建物図面・各階平面図
- ⑤ 建物見取図
- ⑥ 仮名一覧表

以下余白

地理院地図 Vector



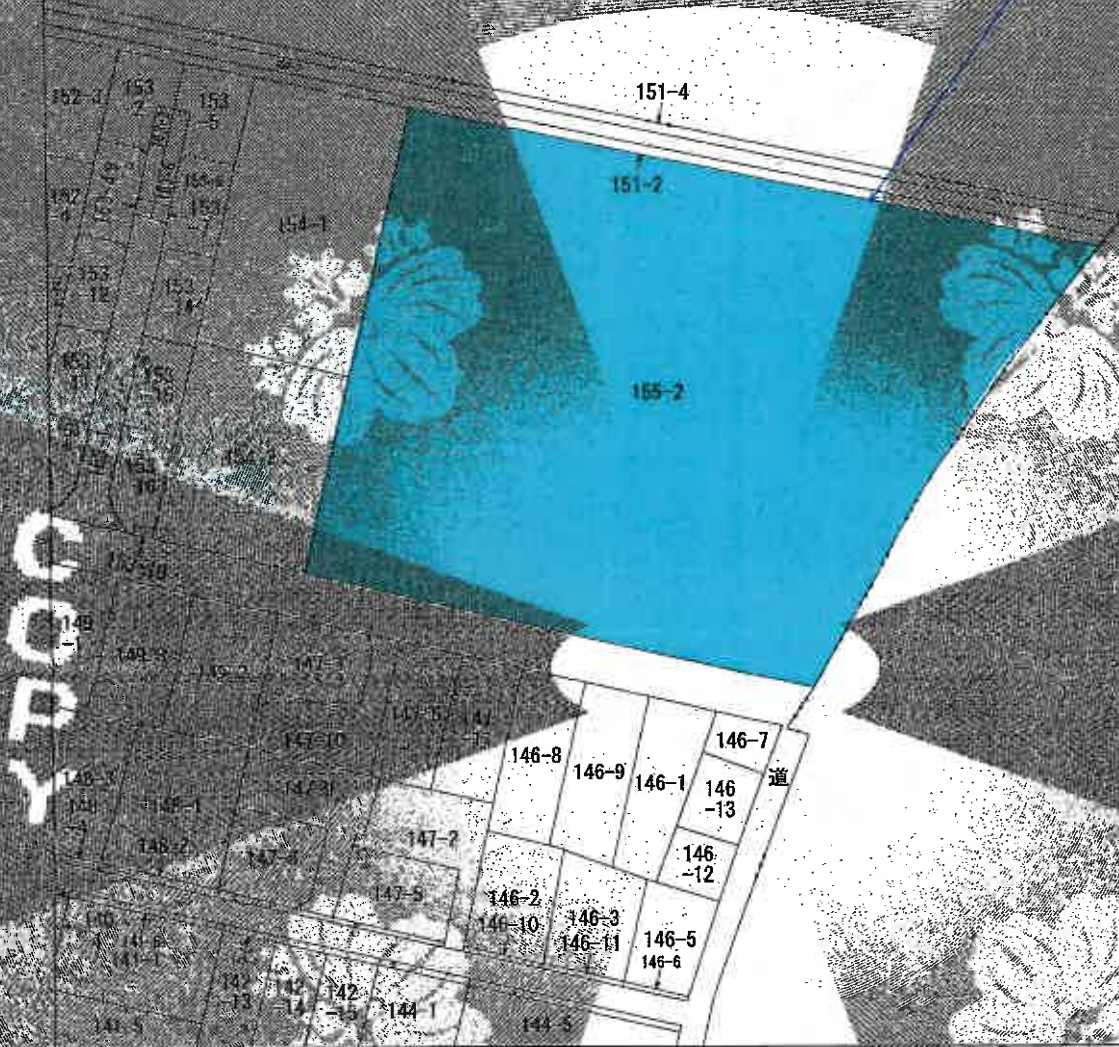
地理院地図 Vector



I 144-6 A 147-3
D 144-7 = 147-4

146-8

評価対象物件の存する
一棟の建物及びその敷地



COPY

COPY

（注）地籍図に示す図面は、土地の所有権移転等登記簿の図面が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして用いられる。ただし、土地の位置及びその面積と記載した図面とする。

北浦和
151-2

地番	155番2	所在	さいたま市浦和区北浦和 151-2
面積	1,700㎡	取得方	地籍図に示す図面
作成年月日	昭和48年10月31日	備考	国土庁登録地籍図

これは地図に準ずる図面に記録された内容の写しと書面である。
(さいたま市地方事務局資料)

令和8年5月13日

東京法務局登記部

請求番号：33-1
(1/1)

2024年5月13日 (原本サイズA3)

546.6.2

面
圖

面
圖

物
平

建
階

080838

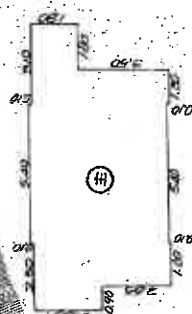
十、（一） 入官失官 亦亦謂

これは図面に記載されている通り、この通りである。
(さいたま地方建設局作成)

令和8年5月13日 東京建設局建設部建設課

令和8年5月13日 東京府総務部印

露 水 道 橋

[illegible]

總計	315
總計(不含石叻)	315

10

人
口
密
度



建物見取図

